

## 令和2年度大学コンソーシアム香川 総会 次第

日時： 令和2年6月9日 ～ 令和2年6月15日（書面審議）

### 【議 題】

1. 『大学コンソーシアム香川 中長期計画（2019年度～2023年度）』について
  - ・大学コンソーシアム香川 中長期計画（2019年度～2023年度）・・・・・・・・・・【資料1】
  
2. 令和元年度事業報告及び収支決算について
  - ・令和元年度 大学コンソーシアム香川 事業報告・・・・・・・・・・【資料2】
  - ・大学コンソーシアム香川 令和元年度収支決算見込書、監査結果報告・・・・・・・・・・【資料3】
  
3. 令和2年度事業計画及び予算等について
  - ・令和2年度 大学コンソーシアム香川 事業計画(案)・・・・・・・・・・【資料4】
  - ・大学コンソーシアム香川 令和2年度予算書(案)・・・・・・・・・・【資料5】
  - ・大学コンソーシアム香川会費(案)・・・・・・・・・・【資料6】
  - ・県内大学等における入学・就職の状況・・・・・・・・・・【資料7】
  
4. 令和2年度キャンパスガイド作成事業について
  - ・キャンパスガイド作成事業・・・・・・・・・・【資料8】
  
5. 個人住民税の寄附金控除に関する要望について
  - ・個人住民税の寄附金控除に関する要望について・・・・・・・・・・【資料9】
  
6. 私立大学等改革総合支援事業（タイプ3）について
  
7. その他

# 大学コンソーシアム香川

## 中長期計画（2019 年度～2023 年度）

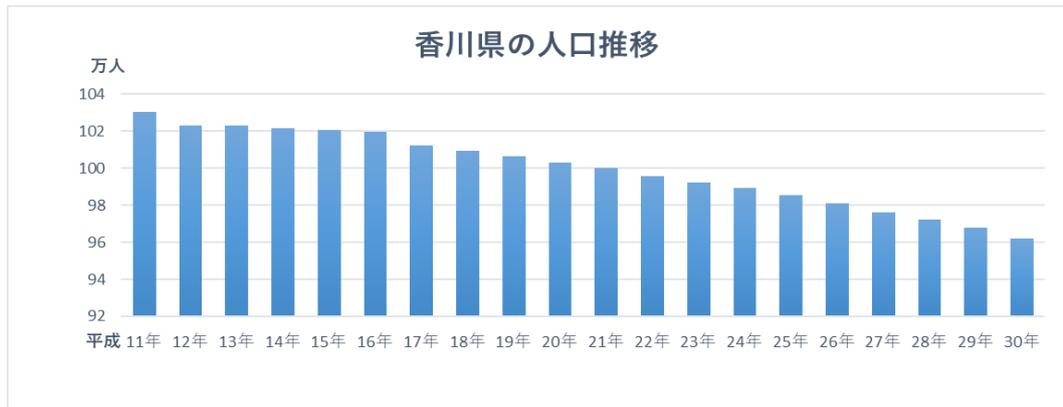
2019年8月28日 策定

# 1 高等教育における現状および課題

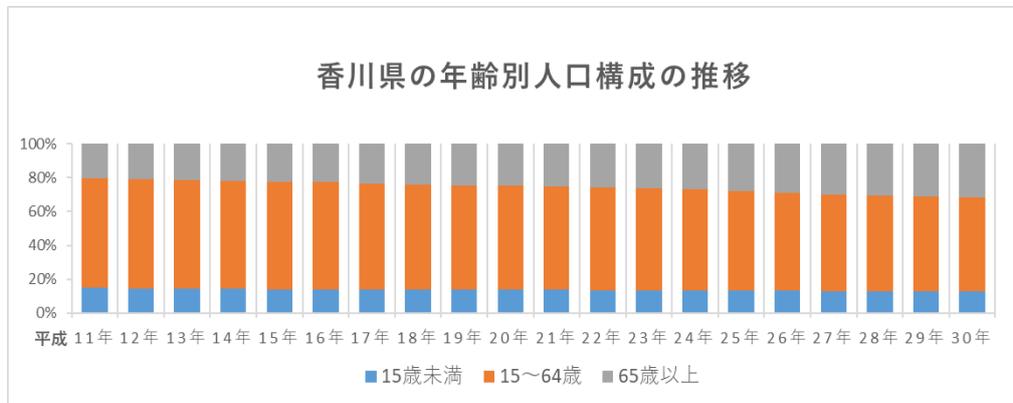
## (1) 現状

- 本県の人口は、平成 11 年の約 103 万人をピークに減少に転じ、平成 30 年の人口は約 96 万人と、平成 12 年以来 19 年連続の減少となっており、少子高齢化も進行している。【図表 1、2】
- 県内には大学 5 校、短期大学 2 校、高等専門学校 1 校があるが、大学進学者の多くが県外に進学し、20 歳代の人口割合が全国平均を大きく下回っている。【図表 3、4】
- 県内出身者が県内大学に進学すれば、約 8 割の若者が県内に就職している。【図表 5】
- こうした中、香川県においても平成 28 年度からの新たな香川づくりの指針として、「新・せとうち田園都市創造計画（2016 度～2020 年度）」を策定し、人口減少の克服や地域活力の向上につながる効果的な施策に重点的に取り組んでいる。特に、魅力ある大学づくりのために、県内大学等の充実強化および県内大学等との連携強化について具体的な取組を行っている。  
【「新・せとうち田園都市創造計画」（2016 度～2020 年度）】

【図表 1】



【図表 2】



【図表 3】

香川県内の大学・短大への進学者数（流入元は香川県）

入学年月	大 学		短 大	
	実人数(人)	割合 (%)	実人数(人)	割合 (%)
平成 30 年 4 月	8 3 7	1 7. 5	3 6 2	7 0. 0
平成 29 年 4 月	8 4 5	1 7. 9	3 4 5	6 9. 3
平成 28 年 4 月	7 8 5	1 7. 6	3 0 2	6 3. 4
平成 27 年 4 月	7 8 4	1 7. 7	3 3 8	6 7. 5
平成 26 年 4 月	7 5 2	1 6. 7	3 3 3	6 3. 8

【図表 4】

香川県内の 20 歳代人口（毎年 10 月 1 日現在・単位千人）

	総 数	10～29 歳	割合 (%)	全国平均	全国順位
平成 30 年	9 6 2	8 0	8. 3 2	9. 9 3	2 9 位
平成 29 年	9 6 7	7 9	8. 1 7	9. 8 8	3 3 位
平成 28 年	9 7 2	8 0	8. 2 3	9. 8 8	3 3 位
平成 27 年	9 7 6	8 2	8. 4 0	9. 9 3	3 3 位
平成 26 年	9 8 1	8 4	8. 5 6	1 0. 1 4	3 2 位

【図表 5】

香川県内の大学生の就職先

卒業年月	県内就職者	うち県内出身者	うち県外出身者
平成 30 年 3 月	6 5 5 人 4 2. 3 %	4 7 3 人 8 1. 0 %	1 8 2 人 1 8. 9 %
平成 29 年 3 月	7 0 5 人 4 5. 3 %	4 9 9 人 8 2. 3 %	2 0 6 人 2 1. 6 %
平成 28 年 3 月	6 4 6 人 4 2. 8 %	4 4 2 人 7 9. 4 %	2 0 4 人 2 1. 4 %
平成 27 年 3 月	6 6 4 人 4 3. 9 %	4 6 7 人 7 8. 9 %	1 9 7 人 2 1. 4 %
平成 26 年 3 月	6 6 4 人 4 6. 0 %	4 8 6 人 8 3. 9 %	1 7 8 人 2 0. 6 %

第6章 施策体系(施策の総合的展開)

基本目標 せとうち田園都市の新たな創造

基本方針3 笑顔で暮らせる香川

【分野24】 魅力ある大学づくり

(施策71) 県内大学等の充実強化

取組みの方向

1 若者から選ばれる「魅力ある大学づくり」に向けた支援

- 県内大学等の特長を生かした魅力づくりを支援するとともに、県内大学等が連携して取り組むことが効果的な広報活動や地域連携活動を促進します。
- 県内高校生の県内大学等に対する認知度を向上させるため、県内大学等と県内高校が連携した取組みを進めます。
- 中長期的な視点に立つとともに地域のニーズを反映した県内大学等の将来構想策定を支援します。
- 人口減少対策及び地域経済に貢献する職業人材を育成する観点から、私立専修学校等における地元企業等との連携による実践的な職業教育の質の向上に向けた取組みを支援します。
- 県外の大学等が県内で各種の研究施設やセミナーハウスなどを含め、教育活動を展開する場合の支援や地域のニーズを踏まえた公立大学の拡充にも取り組み、国における質の高い実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関の制度化の動きなども踏まえながら、大学や私立専修学校も含めたさまざまな高等教育機関の充実について、幅広くその可能性を調査・検討します。

(施策72) 県内大学等との連携強化

取組みの方向

1 県内大学等との連携強化

- 県内大学等や企業等と協働し、県内大学等の持つ資源を有効に活用することにより、地域の課題解決に役立てるとともに、地域貢献により県内大学等の魅力を高めるため、県内大学等との連携を強化します。
- 県内大学等の就職担当者との連絡会を通じ、学生の就職状況等を把握し、県内就職に向けた連携を図ります。
- 県内大学と連携し、県内企業の経営者等による単位認定型の講義や県内企業の見学会など県内企業の魅力を発信することで、学生の県内就職を促進します。
- 地(知)の拠点大学による地方創生推進(COC+)事業における事業協働地域の地方公共団体として、雇用創出・若者定着に向けた取組みを促進するため、県内大学等との連携を強化します。
- 県内大学等が連携して取り組むことが効果的な広報活動や地域連携活動の促進を図るため、県内大学等との連携を強化します。
- 県内高校生の県内大学等に対する認知度の向上を目的として、県内大学等と県内高校が連携した取組みを進め、県内大学等との連携を強化します。

## (2)課題

- 若者の県外流出に歯止めをかける必要がある。
- 地域のニーズを踏まえた高等教育の質を高める必要がある。
  - ・自治体からは、人口減少対策および地域経済に貢献する職業人材を育成することが求められている。そのためには、実践的な職業教育の質の向上を図ることなどが必要である。
  - ・初等中等教育機関からは、県内大学等に進学しても高校生の将来の夢を叶えられる魅力ある大学づくりが求められている。そのためには、県内大学等が持つ特長を十分に発信して認知度を高めるとともに、高校生の将来の夢実現や職業選択に繋がるような高等教育に取り組むことなどが必要である。
  - ・産業界からは、県内企業に就職し、技術や伝統を継承する意欲を持った人材の育成が求められている。そのためには、県内企業のニーズを把握するとともに実践的な職業教育の質の向上を図ることが必要である。
- 大学等がこれまで以上に地域貢献活動を行い、大学等の魅力を高め、将来的に学生数の増加につながるよう、大学等と地域が連携を強化する必要がある。
  - ・自治体からは、県内大学等の持つ資源を有効活用することや雇用創出・若者定着に資する取組みを求められている。そのためには、自治体が開催する行事への参加や地域の課題解決に繋がる知的財産の提供などが必要である。
  - ・初等中等教育機関からは、児童・生徒への知識・技術の習得に対する支援を求められている。そのためには、出前授業や公開講座等を通じて支援することが必要である。
  - ・産業界からは、学生の県内就職に向けた取組みや専門的な知識・技術分野の発展における連携を求められている。そのためには、企業の魅力発信および求人に関する連携や企業の課題解決に繋がる知的財産の提供などが必要である。

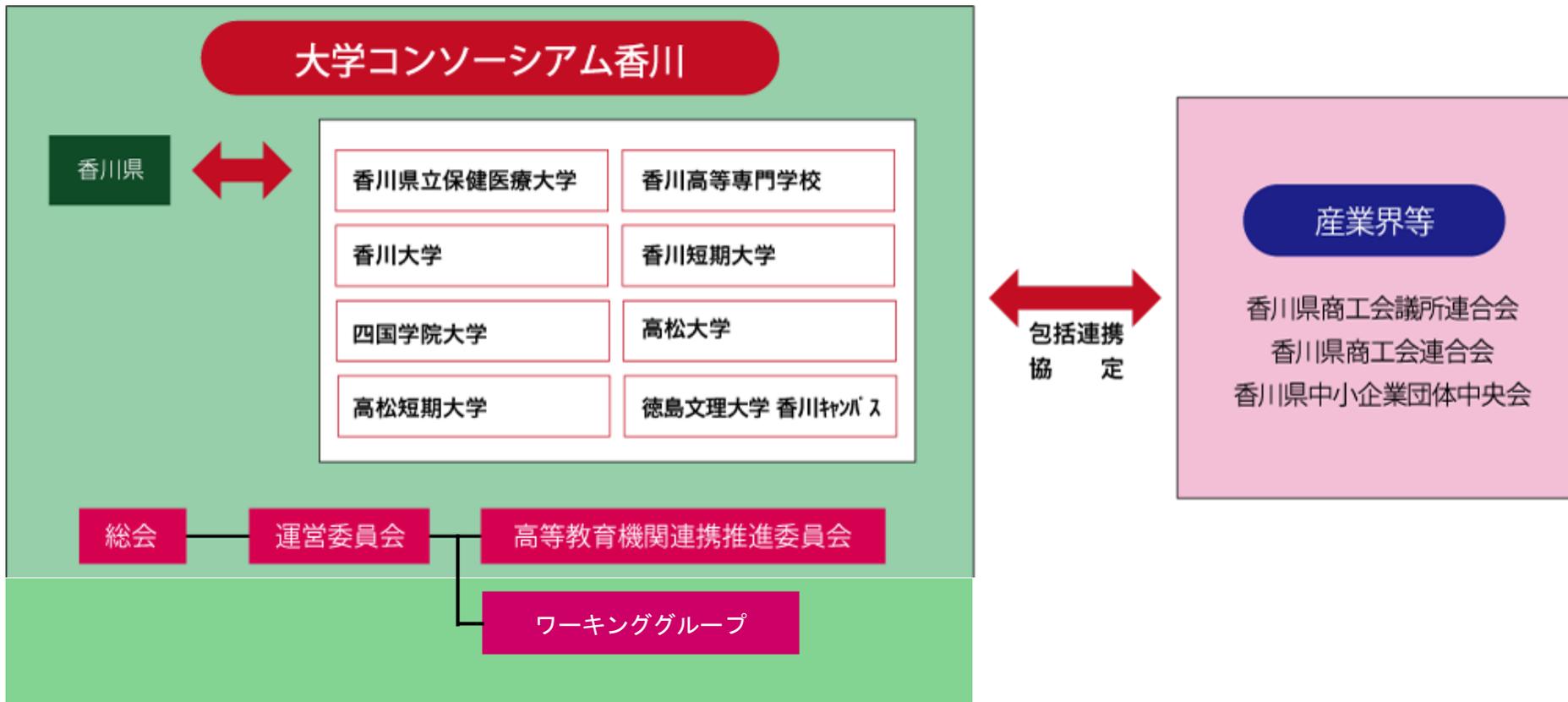
## 2 高等教育におけるビジョン・目標

「大学コンソーシアム香川」の役割を、大学等の質の向上・魅力化に資する組織にステップアップする。

- (1)自治体、産業界、初等中等教育機関等との連携を強化することで、大学等の持つ資源を有効に活用し、地域の課題解決に資する。
  - 出前講座等の講座名や内容を年度初めに情報公開し、活用について積極的に働きかけ、150件の開催をめざす。
  - 合同進学説明会の実施形態や内容を充実させ、7校での開催をめざす。
  - 公開授業参観日について、年1～2回の開催をめざす。
  - 公開講座について、内容の充実を図り年1回の共同開催をめざす。
  - 県内自治体が企画・開催する行事への積極的参加・支援を行えるよう、自治体に対して毎年継続的に働きかける。
  - 大学発香川県ガイド本を作成し、大学等の知的財産を活用して、香川県の魅力

- を伝える。
- 合同企業説明会の在り方や内容を検討し、県や経済団体と連携して就職を支援する。近年減少傾向にある学生の参加者数を増加させることをめざす。
  - インターンシップを経済団体と連携して推進し、学生の企業に対する理解を深め、若者の県内定着増加をめざす。
  - 新たなキャリア形成等プログラムを検討し、社会人のキャリア形成および県内産業の活性化に資する。
- (2) 県内大学等の連携をさらに深めた取組みを行うことで、大学等の質の向上・魅力化を推進する。
- 単位互換の取組みを充実させる。学生のニーズに合った講座内容を検討し、受講者20人をめざす。
  - FD・SD活動に共同で取組み、年5回の開催をめざす。
  - リスクマネジメントに共同で取組み、年2回の開催をめざす。
  - 国際交流活動に共同で取組み、年2回の開催をめざす。
- (3) 効果的・効率的な広報活動により、大学等の取組に対する県民の理解を深め、県内大学等への進学率を増やし、若者の県内定着に繋げる。
- 自県大学進学者の割合を、17.5%(2018年度)から21.0%(2020年度)に引き上げる。
  - 県内大学卒業生の県内就職率を、42.3%(2017年度)から52.0%(2020年度)に引き上げる。

### 3 連携体制



4 学術分野マップ (学部・学科)

	人文科学系	社会科学系	工学系	農学系	保健系	家政系	教育・芸術系	その他 (秘書関係)
香川県立 保健医療大学					保健医療学部 看護学科 臨床検査学科 助産学専攻科			
香川大学		法学部 法学科 経済学部 経済学科	創造工学部 創造工学科	農学部 応用生物科学科	医学部 医学科 看護学科 臨床心理学科		教育学部 学校教育教員養成課程	
四国学院大学	文学部 人文学科	社会福祉学部 社会福祉学科 社会学部 カルチュラル・ マネジメント学科					文学部 人文学科 社会学部 カルチュラル・ マネジメント学科	
高松大学		経営学部 経営学科					発達科学部 子ども発達学科	
徳島文理大学 香川キャンパス  ※印は徳島キャンパス	文学部 文化財学科 日本文学科 英語英米文化学科	総合政策学部※ 総合政策学科 短期大学部※ 商科 言語コミュニケー ション学科	理工学部 ナノ物質工学科 機械創造工学科 電子情報工学科 人間生活学部※ メディアデザイン学科 建築デザイン学科		香川薬学部 薬学科 薬学部※ 薬学科 保健福祉学部 診療放射線学科 臨床工学科 口腔保健学科※ 理学療法学科※ 看護学科※ 人間福祉学科※	人間生活学部※ 食物栄養学科 人間生活学科 短期大学部※ 生活科学科生活科学専攻 食物専攻	音楽学部※ 音楽学科 人間生活学部※ 児童学科 心理学科 短期大学部※ 保育科 音楽科	
香川短期大学		経営情報科			生活文化学科 生活介護福祉専攻	生活文化学科 食物栄養専攻	子ども学科第Ⅰ部 子ども学科第Ⅲ部	
高松短期大学							保育学科	秘書科
香川高等専門学校			本科課程(5年) 機械工学科 電気情報工学科 機械電子工学科 建設環境工学科 通信ネットワーク工学科 電子システム工学科 情報工学科 専攻科課程(2年) 創造工学専攻 電子情報通信工学専攻					

## 5 中長期計画ロードマップ（2019年度～2023年度）

課題	取組内容	達成目標・指標	2018実績	2019	2020	2021	2022	2023
初等中等教育機関との連携	出前講座等	出前講座等の講座名や内容を年度初めに情報公開し、活用について積極的に働きかける。 2023年度に150件をめざす。	122件	実施 130件	135件	140件	145件	150件 検証・改善
	合同進学説明会	共同で高校に出向いて進学説明会を実施する。 2023年度に7校での実施をめざす。	3校	実施・推進 4校	4校	5校	6校	検証・改善 7校
	公開授業参観日	中・高校生等の知的好奇心醸成のため、公開授業参観日を実施する。 2023年度に2回(土・日曜日)をめざす。	—	検討・調整	実施 1回	1回	2回	2回 検証・改善
地域の文化・芸術・教育等の振興	公開講座	生涯学習の観点から、大学等の知的財産を地域の人々に提供する。 年1回共同開催し、内容の充実も図る。	個別開催合計 152件	内容の検討	実施 1回	1回	1回	1回 検証・改善
	自治体への情報提供	県内自治体が企画・開催する行事への積極的参加・支援を行う。自治体に対して毎年継続的に働きかける。	1回 (文書送付等)	実施				検証・改善
	大学発香川県ガイドの作成	大学等の知的財産を活用して、香川県の魅力を伝える。 1校当たり2～3件の執筆依頼、約200ページのガイド本を作成する。	—	内容の検討	作成	発刊		検証
産業界との連携	合同企業説明会	県や経済団体と連携して、就職を支援する。 年2～3回開催する。 学生の参加者数を増やす。	かがわーくフェア 3回 536人	かがわーくフェア 検討・調整 550人	実施 560人	570人	580人	590人 検証・改善
	インターンシップの推進	経済団体と連携して、学生の企業に対する理解を深め、若者の県内定着増加に資する。 2023年度に1250人の参加をめざす。	1025人	内容の検討 1050人	実施 1100人	1150人	1200人	1250人 検証・改善
	キャリア形成等プログラム	社会人のキャリア形成および県内産業の活性化に資する。 香川県との共同事業が2019年度で終了。2020年度に新体制で実施する。	3校参加 受講者11人	内容の検討 2校参加 受講者5人	実施 2校参加	2校参加	3校参加	3校参加

課 題	取組内容	達成目標・指標	2018 実績	2019	2020	2021	2022	2023
大学等の連携 強化	単位互換	学生のニーズに合った科目を開講し、受講人数を増やす。 2023年度に講座数750、受講者20人をめざす。	560講座 3人	内容の検討 707講座 4人	実施 720講座 6人	730講座 10人	740講座 15人	検証・改善 750講座 20人
	FD・SD活動	FD・SD活動を共同開催する。 2023年度に共同開催5回、受講者140人をめざす。	個別開催合計 43回 1,588人	内容の検討	実施 2回 50人	3回 80人	4回 110人	検証・改善 5回 140人
	リスクマネジメントへの取組	リスクマネジメントへの取組みを検討する。 2020年度以降、研究会・協議会等の開催2回をめざす。	個別開催合計 6回	内容の検討	実施 2回	2回	2回	検証・改善 2回
	国際交流	国際交流活動を共同開催する。 2023年度に共同開催2回、参加者70人をめざす。	個別開催合計 25回 1,810人	内容の検討	実施 1回 20人	1回 30人	1回 40人	検証・改善 2回 70人
	その他の広報活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>「大学コンソーシアム香川」や大学等のホームページ、メディア等を活用して広報活動を積極的に行う。</li> <li>オープンキャンパスの共同広告を年1回掲載する。</li> <li>パンフレットスタンド設置を推進する。</li> <li>「大学コンソーシアム香川キャンパスガイド」を作成する。</li> <li>「大学コンソーシアム香川」のホームページをリニューアルし内容を充実する。</li> <li>広報活動を通じて、県内大学等への進学増加や若者の県内定着に繋げる。</li> </ul>	共同広告1回  自県大学進学者の割合 17.5% 県内大学卒業生の県内就職率 42.3%	実施・推進  キャンパスガイド発刊	実施  自県大学進学者の割合 目標21% 県内大学卒業生の県内就職率 目標52%		検証・改善	

6 2019年度事業計画（年度単位のロードマップ）

課 題	取組内容	達成目標・指標	2019年										2020年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
初等中等教育 機関との連携	出前講座等	・講座名や内容を年度初めに情報公開する。 ・高校からの依頼数が増えるよう取り組む。 ・2019年度目標130件。	実施										実施結果 分析・評価・報告		
	合同進学説明会	・2019年度目標4校。 ・学部・学科等に係る分野別説明会の実施を検討する。	実施										実施結果 分析・評価・報告		
	公開授業参観日	・2020年度実施をめざして検討する。 ・年1～2回、土・日曜日に実施する。	中長期計画										事業計画 検討・作成・決定		
地域の文化・ 芸術・教育等 の振興	公開講座	・2020年度実施をめざして、講座内容等を検討する。	中長期計画										事業計画 検討・作成・決定		
	自治体への情報 提供	・県内自治体が企画・開催する行事への積極的参加・ 支援を行う。 ・自治体への依頼文書発送等を行う。	実施			検討				実施			実施結果 分析・評価・報告		
	大学発香川県ガ イドの作成	・2021年度発刊を目指して、内容を検討し、執筆を依 頼する。 ・1校当たり2～3件の執筆依頼、全200頁をめざす。	中長期計画										事業計画 検討・作成・決定		
産業界との連 携	合同企業説明会	・既存の説明会への参加者が増えるよう取り組む。 ・2019年度目標550人。 ・2020年度新形式での説明会開催をめざして検討す る。	実施			決定				実施			実施結果 分析・評価・報告		
	インターンシッ プの推進	・経済団体と連携して、学生の企業に対する理解を深 め、若者の県内定着増加に資する。 ・2019年度目標1050人	実施			決定				実施			実施結果 分析・評価・報告		
	キャリア形成等プ ログラム	・2019年度で終了する香川県との共同事業を継承で きるような事業を検討する。	中長期計画										事業計画 検討・作成・決定		

課題	取組内容	達成目標・指標	2019年										2020年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
大学等の連携強化	単位互換	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年度707講座、履修学生数4人をめざす。</li> <li>・学生のニーズを調査、研究する。</li> <li>・卒業単位認定への活用等について検討する。</li> </ul>	実施										実施結果 分析・評価・報告		
	FD・SD活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同開催できるよう内容等を検討する。</li> <li>・2020年度の2回実施、50人参加を目指す。</li> </ul>											事業計画 検討・作成・決定		
	リスクマネジメントへの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同開催できるよう内容等を検討する。</li> <li>・2020年度の2回実施を目指す。</li> </ul>											実施計画 検討・作成・決定		
	国際交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各大学等の外国人学生の交流の場を設ける。</li> <li>・県内の国際交流機関等と連携して、2020年度開催に向けて検討する。</li> </ul>											実施計画 検討・作成・決定		
	その他の広報活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページやメディア等を活用して広報活動を積極的に行い、県内大学等への進学増加や若者の県内定着に繋げる。</li> </ul>	実施										実施結果 分析・評価・報告		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「大学コンソーシアム香川キャンパスガイド」を作成する。</li> <li>・高校生及び中学生等に配布する。</li> </ul>	内容検討・作成										配布		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「大学コンソーシアム香川」のホームページをリニューアルし内容を充実させる。</li> <li>・年間50件以上の掲載をめざす。</li> </ul>	実施										実施結果 分析・評価・報告		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンキャンパスの共同広告を年1回掲載する。</li> </ul>	実施										実施結果 分析・評価・報告		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレットスタンド設置を推進する。</li> <li>・パンフレットスタンドへの資料補充等に努める。</li> </ul>	実施										実施結果 分析・評価・報告		
				中長期計画											

## 令和元年度事業報告

	取組内容	中長期計画(2019年度～2023年度)		2019年度		
		達成目標	活動指標	計画	実績	評価
1	出前講座等	出前講座等の講座名や内容を年度初めに情報公開し、活用について積極的に働きかける。	年度初めに情報公開 高校にアンケート調査 毎年5件ずつ増加 2023年度 150件	・講座名や内容を年度初めに情報公開する。 ・高校からの依頼数が増えるよう取り組む。 ・目標130件	・205件実施した。 ・県内高等学校へ周知し、各現場からの依頼に応じて出前講座を実施した。	B 例年通りの実施で、特に新たな取り組み等は実施できなかった。次年度は分野区分を分かりやすくするなどの改善を図りたい。
2	合同進学説明会	共同で高校に向いて進学説明会を実施する。	毎年1校ずつ増加 業者主催の説明会との差別化 2023年度 7校	・目標4校 ・学部・学科等に係る分野別説明会の実施を検討する。	・4校で実施した ・高校の希望に応じて、高校が指定する学部・学科等の説明を行った	A 目標とする4校での実施が図られた。実施高校からのご意見等を踏まえ、改善可能な点については、改善を図る必要がある。
3	公開授業参観日	中・高校生等の知的好奇心醸成のため、公開授業参観日を実施する。	参加大学等を毎年増やし全大学等の参加をめざす 2023年度 2回(土・日曜日)	事業計画の検討・作成・決定	・実施形態、実施方法などを検討した。 ・次年度はまず1回の公開授業参観日を実施することとした。	B 今年度は実施計画を検討し概ね大枠の協議を終えた。次年度から計画的に実施し、中高生への知的好奇心醸成に貢献したい。
4	公開講座	生涯学習の観点から、大学等の知的財産を地域の人々に提供する。 内容の充実を図る。	各大学等独自開催の公開講座に加え、年1回共同開催	・2020年度実施をめざして、講座内容等を検討する。	県内大学等より2019年度、2020年度に実施している公開講座情報を参考に検討した。	B 具体的な講座内容、日程についてはこれから検討する予定である。
5	自治体への情報提供	県内自治体が企画・開催する行事への積極的参加・支援を行う。	年度当初に情報提供を依頼 大学等は積極的に参加	・県内自治体が企画・開催する行事への積極的参加・支援を行う。 ・自治体への依頼文書発送等を行う。	7月5日付けで県内17自治体に対して県内大学等の情報提供先一覧とともに依頼した。	A 計画通り依頼した。情報提供件数については把握できていない。
6	大学発香川県ガイドの作成	大学等の知的財産を活用して、香川県の魅力を伝える。	1校当たり2～3件の執筆、約200ページのガイド本を作成	・2021年度発刊を目指して、内容を検討し、執筆を依頼する。 ・1校当たり2～3件の執筆依頼、全200頁をめざす。	香川県の魅力につながる研究に関して情報収集を行った。	C 掲載内容が固まっておらず次年度に繰り越しとなった。ガイド本作成に係る予算計画が立っていないことが課題となっている。
7	合同企業説明会	県や経済団体と連携して、就職を支援する。	年2～3回開催 参加学生数を毎年10人ずつ増やす 近年減少傾向にある参加者数を増加に転じる	・既存の説明会への参加者が増えるよう取り組む。 ・2019年度目標550人。 ・2020年度新形式での説明会開催をめざして検討する。	・既存の説明会への参加者を増やすための活動は、できていない。 ・新形式の説明会を検討するために経済団体と協議している。	D 香川県中小企業中央会、香川県商工会連合会、香川県商工会議所連合会、香川県就職・移住支援センターと協議し、新しい取り組みを前向きに検討することとしている。

	取組内容	中長期計画(2019年度～2023年度)		2019年度		
		達成目標	活動指標	計画	実績	評価
8	インターンシップの推進	経済団体と連携して、学生の企業に対する理解を深め、若者の県内定着増加に資する。	参加学生数を増やす 2023年度 1250人	・参加学生数 目標1050人 ・事業計画の検討・作成・決定	目標を達成するための活動が十分にできていない。インターンシップ事業を検討するために経済団体と協議中である。	D 香川県中小企業中央会、香川県商工会連合会、香川県商工会議所連合会、香川県就職・移住支援センターと協議し、新しい取り組みを前向きに検討することとしている。
9	キャリア形成等プログラム	社会人のキャリア形成および県内産業の活性化に資する。香川県との共同事業が2019年度で終了。2020年度に新体制で実施する。	2023年度 3校参加 受講者11人	新事業計画の検討・作成・決定	2018年度入塾生4名が修了した。	D これまでの事業は2019年度をもって終了した。後継事業については目途が立っておらず抜本的な見直しが必要である。
10	単位互換	学生のニーズに合った科目を開講し、受講人数を増やす。2023年度に講座数750、受講者20人をめざす。	2023年度 講座数750 受講者20人	・707講座、受講者数4人をめざす。 ・学生ニーズを調査、研究する。 ・卒業単位認定への活用等について検討する。	講座数 707講座 受講者数 4人	A 当初の計画を着実に実行しており、十分な成果が期待できるが、学生のニーズに応えられるよう、さらに検討する必要がある。
11	FD・SD活動	FD・SD活動を共同開催する。	2023年度 共同開催5回 受講者数140人 毎年1回ずつ増加 受講者は毎年30人ずつ増加	事業計画の検討・作成・決定	10月8日(火)にバリアフリー支援の啓発を兼ねてパラリンピアン2名を香川大学に招き、トークショー(共催)を開催した。全参加者65名中、コンソーシアム構成機関からの出席者60名。(香川大学以外4名)	B 一般公開ではなかったこともあり、開催機関である香川大学からの出席者は多いが、その他の構成機関からの出席者が少なかった。
12	リスクマネジメントへの取組	リスクマネジメントへの取組みを検討する。	2020年度以降 研究会・協議会等の年2回の開催	・共同開催できるよう内容等を検討する。	2月7日(金)に「災害と法-自然災害における法的紛争の諸相-」のセミナー(共催)をFD・SD活動と兼ねて香川大学で開催した。全参加者38名中、コンソーシアム構成機関からの出席者11名。(香川大学以外3名)	B 香川大学以外の構成機関からの出席者が少なかった。

	取組内容	中長期計画(2019年度～2023年度)		2019年度		
		達成目標	活動指標	計画	実績	評価
13	国際交流	国際交流活動を共同開催し、各大学等の外国人学生の交流の場を設ける。 県内の国際交流機関等と連携する。	2023年度に共同開催2回、参加者70人をめざす	・共同開催できるよう内容等を検討する。 ・2020年度の1回実施を目指す。	共同開催に向けて、関係機関との個別打ち合わせを行った。	B 大学コンソーシアム香川の知名度が低く、連携協力を得るのが難しい。国際交流関係協議会等で協力要請をする必要がある。
14	広報活動	「大学コンソーシアム香川」や大学等のホームページ、メディア等を活用して広報活動を積極的に行う。 広報活動を通じて、県内大学等への進学増加や若者の県内定着に繋げる。	オープンキャンパスの共同広告 年1回新聞に掲載	共同広告年1回新聞に掲載	四国新聞に共同広告を掲載した。(7月1日)	A 予定通りに共同広告を掲載できた。また、リニューアルしたホームページにも掲載できたが、実施状況を掲載していればより広く周知できたものとする。
			高校にパンフレットスタンド設置を推進 設置状況を年間3回確認し補充	パンフレットスタンドへの資料補充等に努める。	新たな設置は0校であった。 (設置校数 19校) パンフレットスタンドへの資料補充については、各大学等が個別に点検補充した。	C 県内の高校42校中、19校に設置できている。大学等への進学希望生徒が少ない高校においては設置が難しく、今年度新たに設置することができなかった。 資料補充についてはコンソーシアムとして組織的に動くことができなかった。
			「キャンパスガイド」を作成し、高校生や中学生等に配布	1万1千部作成 県内高校2年生、県内中学校の全学級、県及び各市町教育委員会、中高の校長会等に配布 (県東京事務所、大阪事務所、ふるさと回帰支援センターにも送付)	9月に「キャンパスガイド」を11,000部作成し、県内高校生等に配布した。 高校42校 8,805部 中学校73校 1,440部 県高校長会、中学校長会において説明し活用をお願いした。 教員対象の「キャンパスガイド」利用マニュアルも作成した。	A 予定通り作成・配布できた。また、高等学校長や中学校長に直接説明できたことで有効な活用に繋がるものとする。
			「大学コンソーシアム香川」のホームページをリニューアルし、内容を充実する。 年間50件以上の掲載	・ホームページのリニューアル ・50件以上の掲載	ホームページを7月にリニューアルした。 掲載件数 15件	B 比較的早期にリニューアルできた。 掲載件数については、今年度はほとんどの事業において計画年次に当たるので、掲載できる記事が少なかった。

取組内容	中長期計画(2019年度～2023年度)		2019年度		
	達成目標	活動指標	計画	実績	評価
		2020年度の 自県大学進学者の割合 目標21% 県内大学卒業生の県内就職率 目標52%	・2021年度以降の自県大学進学者の割合及び県内大学卒業生の県内就職率を検討	「第2期かがわ創生総合戦略」において、2024年度の自県大学進学者の割合 目標 21% 県内大学卒業生の県内就職率 目標 52%	— 2019年度の実績は、現時点で不明である。

【評価】

S:当初の計画を超え、目標を上回る顕著な成果が得られている。

A:当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる。

B:当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる。

C:当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。

D:当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。

## 大学コンソーシアム香川 令和元年度収支決算見込書

[収入の部]

(単位：円)

科目	予算額	決算見込額	備考
会費	4,506,000	4,506,000	県内大学等 2,556千円 (@426千円×6団体) 香川県 1,950千円
繰越金	601,333	601,333	
預金利子	0	9	R01.09.09 5円収入済 R02.03.09 4円収入済
その他の収入	0	0	
合計	5,107,333	5,107,342	

[支出の部]

(単位：円)

科目	予算額	決算見込額	備考
需用費	201,000	5,559	・ 会議開催時の飲料等 5,559円
役務費	2,000,000	1,882,532	・ 広告料(新聞広告掲載料) 1,863,000円 ・ 振込手数料 1,420円 ・ 切手代 18,112円
委託料	2,904,000	2,636,010	・ キャンパスガイド製作業務委託 2,457,810円 ・ 情報提供業務委託 178,200円
公課費	2,000	1,000	・ 契約に伴う収入印紙代 (キャンパスガイド製作) 1,000円
次年度への繰越金	0	582,241	
合計	5,107,000	5,107,342	

## 監 査 結 果 報 告

大学コンソーシアム香川の令和元年度収支決算について、関係諸帳簿により監査したところ、適正な執行が行われ、決算金額は適正でありましたので、報告します。

令和2年5月18日

大学コンソーシアム香川

監事 香川大学

学長 笥 善行



監事 香川県立保健医療大学

学長 井伊 久美子



## 令和 2 年度計画書（案）

## 【出前講座等】

## 1. 取組概要

取組名	出前講座
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出前講座の各大学分とりまとめ</li> <li>・ 県下高等学校への案内発送</li> </ul>
取組スケジュール	4月下旬 構成員へ照会（メール） 5月中旬 締切 6月中旬 大学コンソーシアム香川総会にて確認、周知 7月上旬 県内高等学校へ発送及び構成員への周知メール

## 【合同進学説明会】

## 1. 取組概要

取組名	県内大学等合同進学説明会
取組内容	県内高校生を対象に県内大学や短期大学の合同進学説明会を開催し、高校生の県内大学や短期大学への理解を深め、進学者の増加を促すことにより、若者の県内定着を促進することを目的として、平成 27 年度から希望のあった県内高校において開催。
取組スケジュール	令和 2 年 2 月～3 月 実施高校募集（1 次募集） 令和 2 年 3 月 1 次募集にかかる説明会実施日程・実施高校決定 令和 2 年 4 月～5 月 実施高校募集（2 次募集） 令和 2 年 5 月 2 次募集にかかる説明会実施日程・実施高校決定 令和 2 年 5 月～1 2 月 合同進学説明会実施

## 【公開授業参観】

## 1. 取組概要

取組名	公開授業参観
取組内容	コンソーシアム構成大学短大専門学校において、今年度は 1 校で通常授業あるいは模擬授業をオープンキャンパスで公開授業参観として実施する。
取組スケジュール	2020 年度 1 回 2021 年度 1 回 2022 年度 2 回 2023 年度 2 回

## 【公開講座】

### 1. 取組概要

取組名	公開講座
取組内容	大学コンソーシアム香川に所属する大学等の教員に講師（2大学で各1名）をお願いし、高松大学・高松短期大学で大学コンソーシアム香川主催 第1回公開講座を開催する。 広報：ちらしを作成し、高松駅、瓦町のパンフレットラックに配置。HPへの掲載。可能であれば県の広報誌に情報掲載。
取組スケジュール	4月～ 講師、日程等の調整 講師、日程等の決定 チラシ作成、広報 公開講座開催

## 【自治体への情報提供】

### 1. 取組概要

取組名	自治体への情報提供
取組内容	県内自治体が企画・開催する行事への積極的参加・支援を行うため、県内自治体から県内大学等への情報提供時の提供先情報の周知（一覧の送付及びHPへの掲載）
取組スケジュール	6月～ 大学等の情報提供窓口等の確認 7月 県内自治体へ情報提供およびHPへの掲載

## 【大学発香川県ガイドの作成】

### 1. 取組概要

取組名	広報活動事業、新規事業
取組内容	大学発香川県ガイドの作成
取組スケジュール	4月～3月 内容・構成・公開方法等の再検討、執筆者選定

## 【合同企業説明会】

### 【インターンシップの推進】

#### 1. 取組概要

取組名	産業界との連携
取組内容	●合同企業説明会 ●インターンシップの推進
取組スケジュール	●合同企業説明会については、うどん県で働こうプロジェクトの今後の動向に合わせて、コンソーシアムとしての取り組みを検討予定。 ●インターンシップの推進については、年明けに「かがわインターンシップ推進協議会を主催する香川県就職・移住支援センターに伺い、大学コンソーシアムとの連携をお願いする予定。

## 【キャリア形成等プログラム】

#### 1. 取組概要

取組名	キャリア形成等プログラム
取組内容	社会人を対象にキャリア形成等を目的としたプログラムを提供する。
取組スケジュール	これまでの産業人材の育成事業の一環として取り組んでいる香川県との共同事業「21世紀源内ものづくり塾」が終了したため、新しいプログラムについて検討し、実施を目指す。

## 【単位互換】

#### 1. 取組概要

取組名	単位互換
取組内容	これまでの実施状況の分析・評価を行い、学生のニーズに合わせて単位互換の対象となる講座内容を拡充し、受講者の拡大を図る。
取組スケジュール	4月～3月 実施 1月～3月 実施結果分析・評価・報告

## 【FD・SD活動】

### 【リスクマネジメントへの取組】

#### 1. 取組概要

取組名	FD・SD活動、リスクマネジメントへの取組
取組内容	FD・SD活動に共同で取組み年2回の実施を目指す。 リスクマネジメントに共同で取組み年2回の実施を目指す。
取組スケジュール	FD・SD活動について共同開催できるよう内容等を検討し、2020年度の2回実施、50人参加を目指す。 リスクマネジメントへの取組について共同開催できるよう内容等を検討し、2020年度の2回実施を目指す。

## 【国際交流】

### 1. 取組概要

取組名	国際交流
取組内容	国際交流活動を共同開催する。
取組スケジュール	～6月末 各大学との連絡調整 7月～10月末 実施計画 11月～12月末 参加募集 1月～3月末 国際交流イベント実施予定

## 【その他の広報活動】

### 1. 取組概要

(徳島文理大学担当)

取組名	広報活動事業、新規事業
取組内容	①チラシ配布 ②オープンキャンパス周知 ③パンフレットスタンド設置 ④ホームページの充実
取組スケジュール	①4月末 業者見積書提出・発注 6月 各大学の原稿提出・校正 6月末 各高校にポスター・チラシを送付し、掲示・配布を依頼 ②7月初 各高校に生徒・保護者・教員の参加依頼 ※公立学校には高校教育課を通して通知 ③5月初 各高校に設置依頼・照会 5月 公立学校及び県教育委員会で寄附申込手続き 5月末 寄附申込書送付、参加申込書提出 6月 業者見積書提出・発注 7月 パンフレットスタンド設置、設置完了届提出 ④適宜 掲載事項の適宜更新及び内容の充実

(香川県担当)

取組名	キャンパスガイド作成業務
取組内容	令和元（2019）年度に作成した「キャンパスガイド」について、令和2（2020）年度版に時点修正を行ったうえ、同部数（11,000部）を印刷のうえ、県内中学・高校等に配布するもの。
取組スケジュール	令和2年6月中 総会開催・契約締結・校正 令和2年8月末 印刷・配布

## 大学コンソーシアム香川 令和2年度予算書(案)

[収入の部]

(単位:千円)

科目	予算額	備考
会費	2,080	県内大学等 1,560千円(@260千円×6団体) 会費75% 香川県(県立保健医療大学含む) 520千円 会費25%
前年度からの繰越金	582	
その他の収入	0	
合計	2,662	

[支出の部]

(単位:千円)

科目	予算額	備考
需用費	60	・文房具、印刷代、会議開催時の飲料等
役務費	230	・郵送料・手数料等
委託料	2,260	・キャンパスガイド製作業務委託、情報提供業務(ポスター・チラシ)、広報媒体設置業務等
報償費	100	・FD、SD活動講師謝金等
公課費	12	・収入印紙代等
合計	2,662	

## 大学コンソーシアム香川会費（案）

1. 令和2年度における会費については、コンソーシアムの運営、初等中等教育機関との連携、地域の文化・芸術・教育等の振興、産業界との連携、大学等の連携強化に要する経費をもとに算定する。
2. 令和2年度における会費については、次の表に記載の額とする。なお、県負担分に香川県立保健医療大学の会費を含むものとする。

構成員の名称	会費
香川県	520 千円
香川県立保健医療大学	—
香川高等専門学校	260 千円
香川大学	260 千円
香川短期大学	260 千円
四国学院大学	260 千円
高松大学・高松短期大学	260 千円
徳島文理大学	260 千円

(50 音順)

## 大学コンソーシアム香川会費に関する規則

第1条 この規則は、大学コンソーシアム香川規約（以下「規約」という。）第13条第1項に基づき、会費に関し必要事項を定めるものとする。

第2条 会費は、大学コンソーシアム香川（以下「コンソーシアム」という。）の事業活動に必要な費用に充てるものとする。

第3条 会費の額については、事業内容等に応じて、毎年度、総会の議決を経て、事務局から規約第4条に定める者（以下「構成員」という。）に通知する。

第4条 事務局は、構成員に会費の請求を行い、構成員は、指定された期日までに会費を納入するものとする。

第5条 事務局は、納入された会費について、直ちに会費台帳（別記様式）に記載し、その経過を明らかにしなければならない。

### 附則

この規則は、設立総会においてコンソーシアムの設立が議決された日から施行する。

## 県内大学等における入学・就職の状況

## 1 入学の状況

入学者	H26.4入学者		H27.4入学者		H28.4入学者		H29.4入学者		H30.4入学者		H31.4入学者		R2.4入学者	
	人数	割合	人数	割合										
大学	2,090	100%	2,098	100%	2,077	100%	2,122	100%	2,122	100%	2,163	100%	2,134	100%
県内出身	752	36.0%	784	37.4%	785	37.8%	845	39.8%	837	39.4%	861	39.8%	828	38.8%
県外出身	1,338	64.0%	1,314	62.6%	1,292	62.2%	1,277	60.2%	1,285	60.6%	1,302	60.2%	1,306	61.2%
短期大学	374	100.0%	373	100.0%	331	100.0%	382	100.0%	402	100.0%	358	100.0%	358	100.0%
県内出身	333	89.0%	338	90.6%	302	91.2%	345	90.3%	362	90.0%	316	88.3%	322	89.9%
県外出身	41	11.0%	35	9.4%	29	8.8%	37	9.7%	40	10.0%	42	11.7%	36	10.1%
高等専門学校	296	100.0%	289	100.0%	292	100.0%	295	100.0%	293	100.0%	293	100.0%	296	100.0%
県内出身	256	86.5%	249	86.2%	266	91.1%	266	90.2%	260	88.7%	263	89.8%	260	87.8%
県外出身	40	13.5%	40	13.8%	26	8.9%	29	9.8%	33	11.3%	30	10.2%	36	12.2%
合計	2,760	100.0%	2,760	100.0%	2,700	100.0%	2,799	100.0%	2,817	100.0%	2,814	100.0%	2,788	100.0%
県内出身	1,341	48.6%	1,371	49.7%	1,353	50.1%	1,456	52.0%	1,459	51.8%	1,440	51.2%	1,410	50.6%
県外出身	1,419	51.4%	1,389	50.3%	1,347	49.9%	1,343	48.0%	1,358	48.2%	1,374	48.8%	1,378	49.4%

※H26～H30: 文部科学省「学校基本調査」、H31～R2: 香川県政策部地域活力推進課集計

## 2 就職の状況

就職者(全体)	H27.3卒就職者		H28.3卒就職者		H29.3卒就職者		H30.3卒就職者		H31.3卒就職者		R2.3卒就職者	
	人数	割合	人数	割合								
大学	1,511	100%	1,511	100%	1,558	100%	1,548	100%	1,598	100%	1,648	100%
県内就職	664	43.9%	646	42.8%	705	45.3%	655	42.3%	649	40.6%	668	40.5%
県外就職	847	56.1%	865	57.2%	853	54.7%	893	57.7%	949	59.4%	980	59.5%
短期大学	335	100.0%	325	100.0%	320	100.0%	300	100.0%	340	100.0%	327	100.0%
県内就職	318	94.9%	296	91.1%	294	91.9%	271	90.3%	309	90.9%	292	89.3%
県外就職	17	5.1%	29	8.9%	26	8.1%	29	9.7%	31	9.1%	35	10.7%
高等専門学校	126	100.0%	137	100.0%	143	100.0%	146	100.0%	147	100.0%	169	100.0%
県内就職	42	33.3%	46	33.6%	44	30.8%	59	40.4%	50	34.0%	54	32.0%
県外就職	84	66.7%	91	66.4%	99	69.2%	87	59.6%	97	66.0%	115	68.0%
合計	1,972	100.0%	1,973	100.0%	2,021	100.0%	1,994	100.0%	2,085	100.0%	2,144	100.0%
県内就職	1,024	51.9%	988	50.1%	1,043	51.6%	985	49.4%	1,008	48.3%	1,014	47.3%
県外就職	948	48.1%	985	49.9%	978	48.4%	1,009	50.6%	1,077	51.7%	1,130	52.7%

※香川県政策部地域活力推進課集計

## 【上記2のうち、県内出身者のみの就職状況】

就職者 (県内出身者)	H27.3卒就職者		H28.3卒就職者		H29.3卒就職者		H30.3卒就職者		H31.3卒就職者		R2.3卒就職者	
	人数	割合	人数	割合								
大学	592	100%	557	100%	606	100%	584	100%	619	100%	627	100%
県内就職	467	78.9%	442	79.4%	499	82.3%	473	81.0%	475	76.7%	485	77.4%
県外就職	125	21.1%	115	20.6%	107	17.7%	111	19.0%	144	23.3%	142	22.6%
短期大学	314	100.0%	295	100.0%	293	100.0%	275	100.0%	306	100.0%	308	100.0%
県内就職	308	98.1%	283	95.9%	280	95.6%	263	95.6%	296	96.7%	288	93.5%
県外就職	6	1.9%	12	4.1%	13	4.4%	12	4.4%	10	3.3%	20	6.5%
高等専門学校	111	100.0%	120	100.0%	123	100.0%	138	100.0%	130	100.0%	154	100.0%
県内就職	40	36.0%	44	36.7%	42	34.1%	58	42.0%	49	37.7%	53	34.4%
県外就職	71	64.0%	76	63.3%	81	65.9%	80	58.0%	81	62.3%	101	65.6%
合計	1,017	100.0%	972	100.0%	1,022	100.0%	997	100.0%	1,055	100.0%	1,089	100.0%
県内就職	815	80.1%	769	79.1%	821	80.3%	794	79.6%	820	77.7%	826	75.8%
県外就職	202	19.9%	203	20.9%	201	19.7%	203	20.4%	235	22.3%	263	24.2%

※香川県政策部地域活力推進課集計

## キャンパスガイド作成事業

### 1 事業目的

- ・ 県内の高校・中学校の教員、生徒・保護者を主なターゲットとして、教員の進路指導や生徒・保護者の進路選択にあたって役立つ情報を一冊に集約化し、県内大学・短期大学・高等専門学校及び香川県の魅力を発信することで、若者の県内定着促進を図るもの。
- ・ 今年度は、令和元年度に作成したキャンパスガイドについて、時点修正を行った上、同部数(11,000部)を印刷し、県内中学・高校等に配布する。

### 2 委託業者選定状況

- ・ 今年度の委託内容が昨年度作成したキャンパスガイドの時点修正であり、軽微な修正であるため、昨年度委託業者である次の者への単独随意契約とする。

業者名	株式会社ビザビ四国支社 (香川県高松市鍛冶屋町3 香川三友ビル8階)
契約予定額	¥1,701,271- (税込)
契約期間	契約締結日~2021年3月31日

### 3 委託予定業者から提案のあった主なポイント

- ・ 各校紹介ページについて、修正後の原稿を委託業者に提出した場合、委託料が30万円程度減額される。また、委託契約前に修正作業に取り掛かるため、県内高校等への納品を1か月程度早くすることができる。
- ・ 各校の負担金軽減及び県内高校等への早期納品のため、学生への取材を含めた各校紹介ページについて、各校での原稿作成を行う。
- ・ 昨年度キャンパスガイドとわかりやすく判別できるよう、表紙の色を変える予定。

### 4 今後のスケジュール (予定)

- ・ 大学コンソーシアム香川総会での議決後、契約候補者と契約締結。
  - ・ 契約締結後、委託業務を開始し、早ければ8月中旬、遅くとも9月中頃を目途に印刷・製本完了
  - ・ 8月下旬から9月下旬頃に県内高等学校・中学校に配布
- ※修正内容等に関しては、各構成員で協議・調整を行いながら、作業を進める。

### 5 作成部数及び配布先 (予定。昨年度と同様。)

- (1) 作成部数 11,000部
- (2) 配布先及び部数  
県内高等学校 2年生(全員)、県内中学校 全学年の学級ごとに1冊

## 個人住民税の寄附金控除に関する要望について

### 1 概要

大学等に対する個人が行った寄附金が、個人住民税の寄附金控除の適用対象となるよう、別紙要望書(案)のとおり香川県及び県内市町へ要望するもの。

### 2 寄附金控除の要望書提案理由

各大学等から個々に要望するより、関係団体である大学コンソーシアム香川から県内大学等の総意として要望する方が効果的である。

### 3 要望先

各地方自治体で住民税の寄附金控除の条例指定がなされるため、香川県のみならず、寄附金控除の条例指定がなされていない県内市町への要望書提出を併せて行う。

〔要望先地方自治体〕香川県、高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、三豊市、土庄町、小豆島町、三木町、直島町、綾川町、琴平町、多度津町、まんのう町

### 4 寄附金控除制度の概要

- 個人が所得税の控除対象となっている寄附を行った場合、所得税の税制優遇に加え、寄附を行った個人の住所地の自治体が地域住民の福祉の増進に寄与するものとして条例等で指定を行った場合、個人住民税の税額控除が行われる。
- 香川県は、「国立大学法人」、「独立行政法人」についてはその法人が開設する県内の病院における業務に充てるための寄附を規則で指定しており、それ以外の寄附については、個人県民税の税額控除の対象となっていない。また、「学校法人」への寄附については、個人県民税の税額控除の対象となっていない。

### 5 寄附金控除適用対象となることにより期待される効果

大学等にとっては、寄附金控除制度をきっかけとして、個人が行う大学等への寄附の促進が見込まれる。

また、大学等と地域住民が支えあう体制づくりがさらに広がる。

### 6 寄附金控除条例指定となった場合の大学等の事務手続き

大学等は、寄附をしようとする個人の方に対する、寄附金控除を受けるために必要な手続き等の周知、寄附者名簿の作成、市町への送付及び保存を行う。

### 7 その他

要望書提出は条例指定の契機の一つとなるが、寄附金控除の適用対象とするかどうかは各地方自治体の判断による。

令和2年 月 日

殿

個人住民税の寄附金控除の適用対象となる寄附金に関する要望書

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、県内高等教育機関の活動に関し格別なご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成20年度税制改正により、所得税の寄附金控除の適用対象となる寄附金のうち、地方公共団体の条例によって指定された寄附金については、個人住民税において寄附金控除の対象とされることとなっております。

つきましては、本制度の趣旨をご理解いただき、当校・当学への寄附金について、個人住民税の寄附金控除の適用対象寄附金に指定していただけるようお願いいたします。

敬具

香川高等専門学校  
校長 安蘇 芳雄

香川大学  
学長 笥 善行

香川短期大学  
学長 加野 芳正

四国学院大学  
学長 末吉 高明

高松大学  
学長 佃 昌道

高松短期大学  
学長 佃 昌道

徳島文理大学  
学長 田村 禎通